

所属名	事務事業名	ページ番号
道路整備課	川副中央幹線道路整備事業	2
道路整備課	天草江北島線道路整備事業	3
道路整備課	植木橋木角線道路整備事業	4
道路整備課	大財町北島線道路整備事業	5
道路整備課	上高木東湊線外1路線道路整備事業	6
道路整備課	佐賀コロニ-跡地開発関連道路整備事業	7
道路整備課	通学路安全対策整備事業	8
道路整備課	三溝線道路整備事業	9
道路整備課	三溝線高質化整備事業	10
道路整備課	三溝線無電柱化整備事業	11
道路整備課	歴史的風致維持向上計画道路整備事業	12
道路整備課	道路一般改良事業	13
道路整備課	佐賀県総合運動場周辺道路整備事業	14
道路整備課	公立認定こども園アクセス道路整備事業	15
道路整備課	雑野大佐古線道路整備事業	16
道路整備課	古湯大野原線道路整備事業	17
道路整備課	広沢栗並線道路整備事業	18
道路整備課	下無津呂線道路整備事業	19
道路整備課	私道等整備補助金交付事業	20
道路整備課	交通安全対策事業（道路整備課）	21
道路整備課	橋りょう長寿命化事業	22
道路整備課	八戸天祐線街路整備事業	23
道路整備課	東高木木角線街路整備事業	24
道路整備課	水ヶ江町新郷線街路整備事業	25
道路整備課	県営事業負担金	26
道路整備課	道路維持補修事業	27
道路整備課	佐賀県総合運動場周辺道路整備事業	28
道路整備課	佐賀駅周辺道路舗装補修事業	29
道路整備課	自歩道照明灯LED化事業	30
道路整備課	道路構造物等定期点検事業	31
道路整備課	通学路緊急対策事業	32

令和5年度 公共事業進捗報告シート

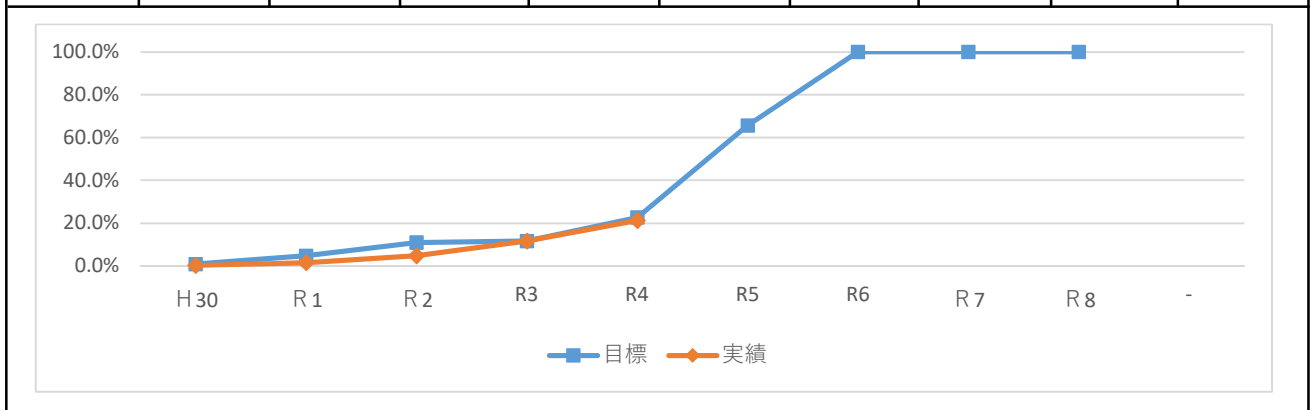
公共事業名	川副中央幹線道路整備事業		事業期間	平成 30 ~ 令和 8 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業一係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	基幹交通網の整備による円滑な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	川副中央幹線を有明海沿岸道路へのアクセス道路として整備を行う。当初、平成30年度から令和6年度までの7年計画であったが延伸して令和8年度まで実施予定である。 ・延長L=3,100m、幅員W=15.0m（車道幅員8.0m、歩道幅員3.5m×2）				
整備の目的	有明海沿岸道路川副IC（仮称）からの交通の円滑化、交流圏の拡大や物流の効率化と交通渋滞の緩和、歩道整備による歩行者等の安全・安心な通行の確保				
<b>事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
工事請負費				95,908	275,782
測量・監理等委託料	10,800	59,411	150,653	30,016	29,693
用地購入費				156,397	51,409
補償費				30,465	86,597
その他事務費等					
計	10,800	59,411	150,653	312,786	443,481
うち佐賀市の負担	460	2,635	6,894	16,275	15,390
区分	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	合計
工事請負費					371,690
測量・監理等委託料					280,573
用地購入費					207,806
補償費					117,062
その他事務費等					
計					977,131
うち佐賀市の負担					41,654

2 事業の進捗率

H30	目標	実績	R1	目標	実績	R2	目標	実績	R3	目標	実績	R4	目標	実績	R5	目標	実績	R6	目標	実績	R7	目標	実績	R8	目標	実績
	0.9%	0.2%	4.8%	1.5%	10.9%	4.8%	11.6%	11.6%	22.7%	21.2%	65.6%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%									



令和5年度 公共事業進捗報告シート

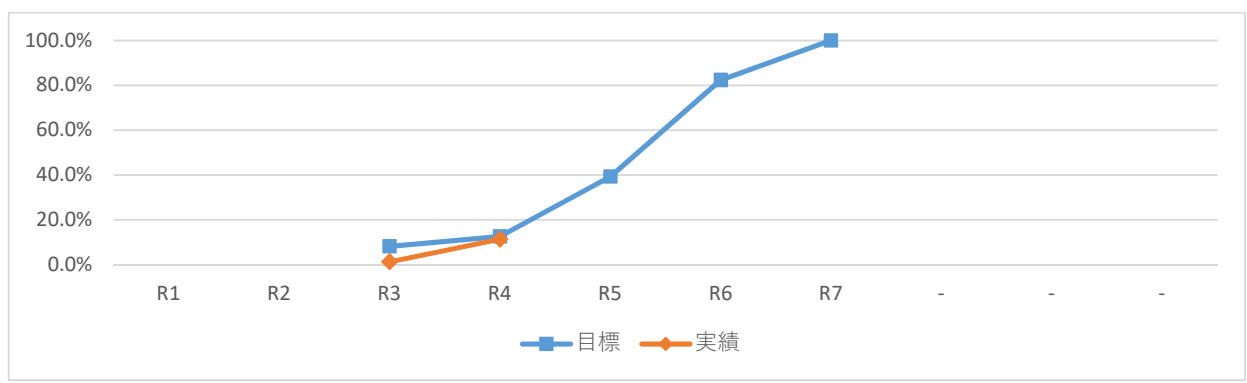
公共事業名	天草江北島線道路整備事業		事業期間	令和 3 ~ 令和 7 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業一係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	基幹交通網の整備による円滑な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	天草江北島線を佐賀道路（仮称）嘉瀬北ICへのアクセス道路として整備を行う ・延長L = 430m、幅員W = 18.0m（車道幅員11.0m、歩道幅員3.5m×2）				
整備の目的	佐賀道路（仮称）からの交通の円滑化、交通渋滞の緩和、歩道整備による歩行者等の安全・安心な通行の確保				
事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
工事請負費					
測量・監理等委託料			4,840	39,632	
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計			4,840	39,632	
うち佐賀市の負担			278	1,434	
区分	R6年度	R7年度	年度	年度	合計
工事請負費					
測量・監理等委託料					44,472
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計					44,472
うち佐賀市の負担					1,712

2 事業の進捗率

R1	目標 実績	R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
				8.2% 1.2%	12.5% 11.3%	39.3%	82.4%	100.0%								



令和5年度 公共事業進捗報告シート

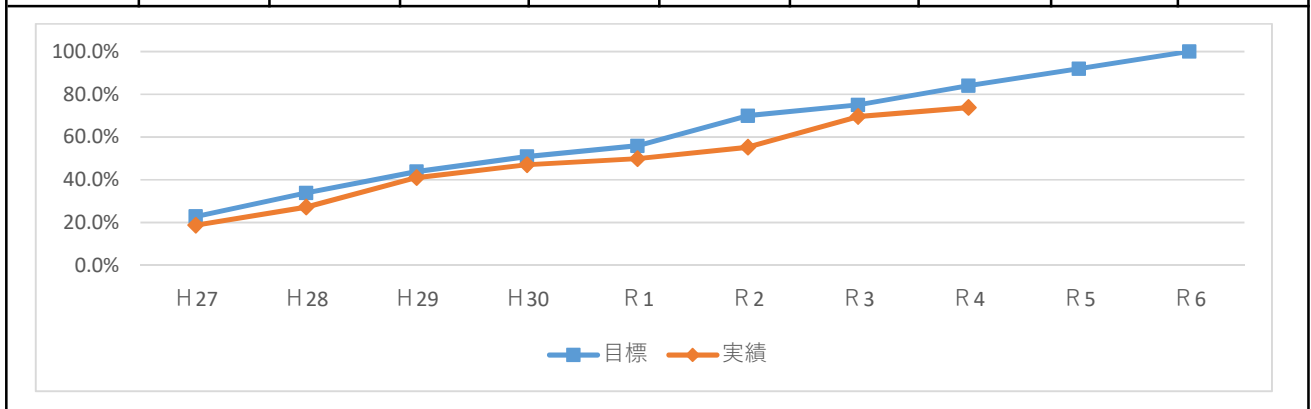
公共事業名	植木橋木角線道路整備事業		事業期間	平成 25 ~ 令和 6 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業一係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	植木橋木角線の道路新設を行う ・延長L=940m、幅員W=12.0m、(車道幅員7.0m、歩道幅員2.5m×2)				
整備の目的	児童生徒をはじめ住民の通行の安全と円滑な車両通行の確保				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	H28年度以前	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
工事請負費	66,993	43,220	22,093	20,287	49,759
測量・監理等委託料	79,737	1,501	3,553	4,700	2,255
用地購入費	47,785	16,580	5,727		
補償費	76,656	77,174	28,451	3,029	904
その他事務費等	424	10	113	325	356
計	271,595	138,485	59,937	28,341	53,274
うち佐賀市の負担	6,202	2,405	1,509	877	1,552
区分	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
工事請負費	139,665	13,662			355,679
測量・監理等委託料	1,100	989			93,835
用地購入費	2,484				72,576
補償費		27,326			213,540
その他事務費等	437	573			2,238
計	143,686	42,550			737,868
うち佐賀市の負担	1,383	3,919			17,847

2 事業の進捗率

目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標
H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績
22.8%	33.8%	43.8%	50.8%	55.9%	70.0%	75.0%	84.0%	92.0%	100.0%	
18.8%	27.2%	41.0%	47.0%	49.8%	55.2%	69.5%	73.8%			



令和5年度 公共事業進捗報告シート

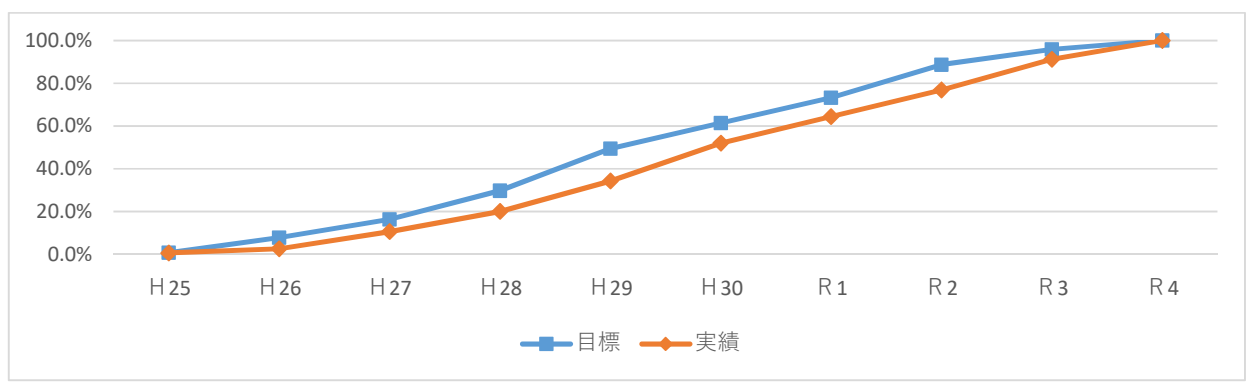
公共事業名	大財町北島線道路整備事業		事業期間	平成 25 ~ 令和 4 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業一係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	大財町北島線の車道を高上げし、セミフラット方式の歩道整備を行い、自転車及び歩行者の走行空間の再設置・延長 L = 1,790m、幅員 W = 16.0m、(車道幅員7.0m、歩道幅員4.5m×2)				
整備の目的	乗入口における段差解消をするとともに、歩道を広げて自転車と歩行者の通行を歩道内で分離し、バリアフリー及び道路交通の安全性の向上				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	H26年度以前	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
工事請負費		52,994	63,858	95,393	119,510
測量・監理等委託料	17,442				
用地購入費					
補償費					
その他事務費等		875	364	382	317
計	17,442	53,869	64,222	95,775	119,827
うち佐賀市の負担	792	1,429	1,940	1,973	2,737
区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	合計
工事請負費	82,226	83,994	96,573	53,264	647,812
測量・監理等委託料					17,442
用地購入費					
補償費					
その他事務費等	611	478	581	994	4,602
計	82,837	84,472	97,154	54,258	669,856
うち佐賀市の負担	2,073	2,754	4,526	2,542	20,766

2 事業の進捗率

H25	目標	実績	H26	目標	実績	H27	目標	実績	H28	目標	実績	H29	目標	実績	H30	目標	実績	R1	目標	実績	R2	目標	実績	R3	目標	実績	R4	目標	実績
	0.7%	0.7%		7.9%	2.6%		16.4%	10.6%		29.7%	20.1%		49.4%	34.3%		61.4%	52.0%		73.3%	64.3%		88.7%	76.8%		95.9%	91.2%		100.0%	100.0%



令和5年度 公共事業進捗報告シート

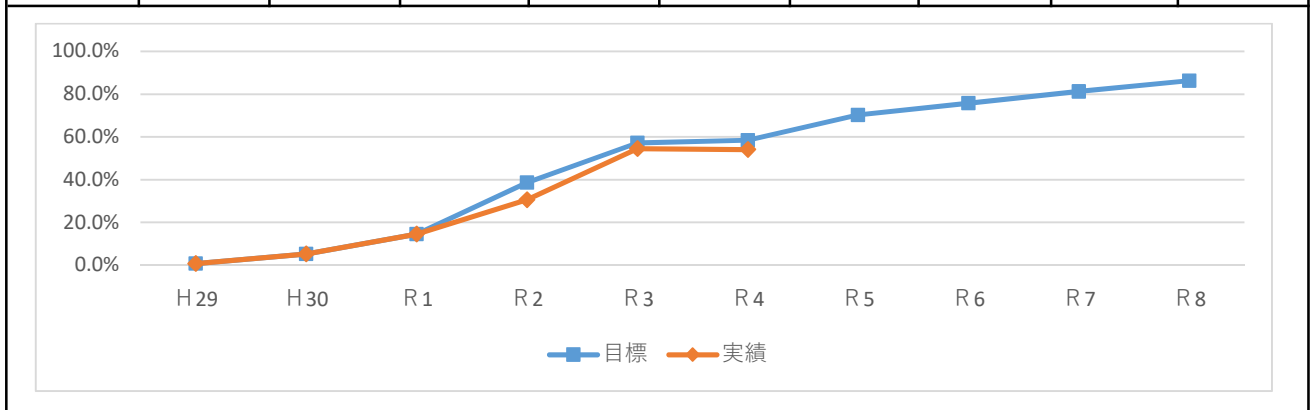
公共事業名	上高木東渕線外1路線道路整備事業	事業期間	平成 29 ~ 令和 8 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業一係	担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	12道路ネットワークの充実	
	基本事業	基幹交通網の整備による円滑な移動の確保	

1 公共事業の基本情報

整備概要	市道上高木東渕線の改良及び市道長瀬東高木線の道路新設を行う。当初、平成29年度から令和5年度までの7年計画であったが延伸して令和8年度まで実施予定である。また、当初計画から施工方法等に変更が生じたことから総事業費に変更が生じた。 ・上高木東渕線 延長L=190m、幅員W=13.0m（車道幅員8.0m、歩道幅員2.5m×2） ・長瀬東高木線 延長L=1,300m、幅員W=12.5m（車道幅員7.5m、歩道幅員2.5m×2）				
整備の目的	児童生徒をはじめ住民の通行安全と円滑な車両通行の確保				
<b>事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	H30年度以前	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
工事請負費		42,299	31,317	51,115	61,371
測量・監理等委託料	40,797	25,703		5,390	1,441
用地購入費			13,870	11,908	7,671
補償費		4,006	80,920	117,485	94,492
その他事務費等					
計	40,797	72,008	126,107	185,898	164,975
うち佐賀市の負担	1,199	8,123	3,253	7,416	16,460
区分	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	合計
工事請負費					186,102
測量・監理等委託料					73,331
用地購入費					33,449
補償費					296,903
その他事務費等					
計					589,785
うち佐賀市の負担					36,451

2 事業の進捗率

H29	目標 実績	H30	目標 実績	R1	目標 実績	R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	R8	目標 実績
	0.7%	5.2%	14.5%	38.5%	57.1%	58.4%	70.2%	75.7%	81.2%	86.2%									
	0.7%	5.2%	14.5%	30.6%	54.5%	54.1%													



令和5年度 公共事業進捗報告シート

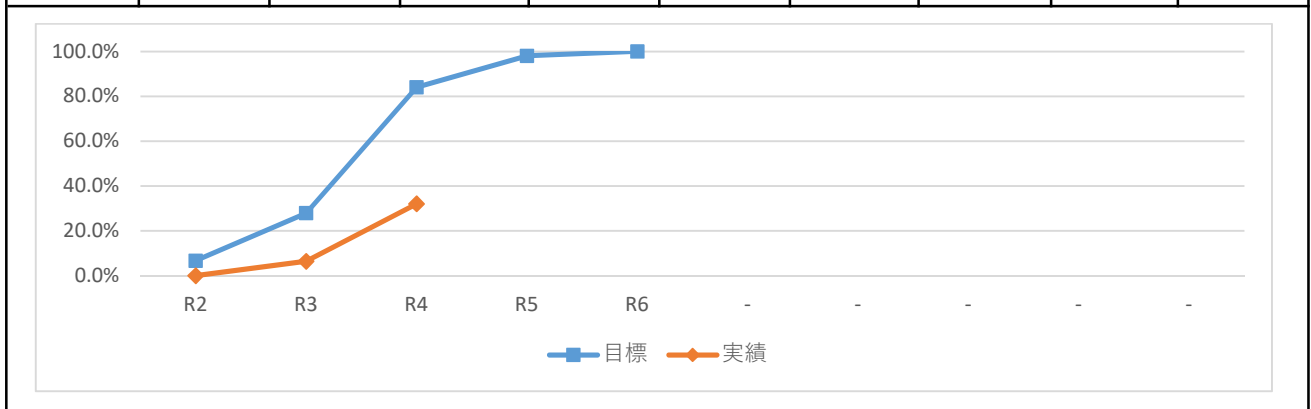
公共事業名	佐賀コロー跡地開発関連道路整備事業	事業期間	令和 2 ~ 令和 6 年度
担当部署・係名	北部建設事務所 事業係	担当課長名	中村 明弘
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心で利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	12道路ネットワークの充実	
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保	

1 公共事業の基本情報

整備概要	佐賀コロー跡地と主要地方道佐賀外環状線を結ぶ路線の整備を行う ・延長L=380m、幅員W=10.5m、（車道幅員7.0m、歩道幅員3.5m）				
整備の目的	車道拡幅及び歩道の新設により、車両交通の円滑化と歩行者の安全性向上を図る				
事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
工事請負費			33,010		
測量・監理等委託料		14,600	6,779		
用地購入費		8,754	5,437		
補償費		3,524	52,008		
その他事務費等		999			
計	0	27,877	97,234		
うち佐賀市の負担		171	1,628		
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					33,010
測量・監理等委託料					21,379
用地購入費					14,191
補償費					55,532
その他事務費等					999
計					125,111
うち佐賀市の負担					1,799

2 事業の進捗率

R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	6.7% 0%		27.8% 6.4%		84.0% 32.0%		98.1%		100.0%				



令和5年度 公共事業進捗報告シート

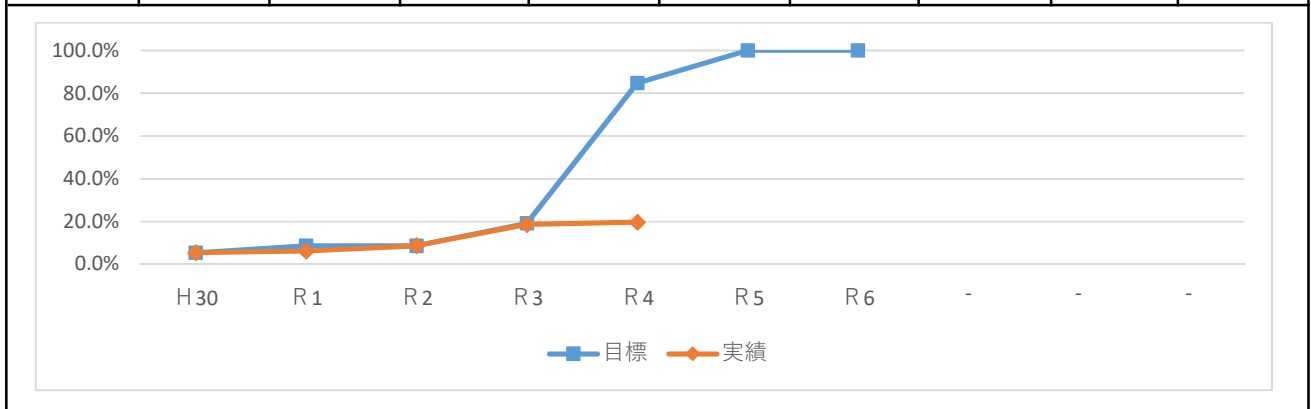
公共事業名	通学路安全対策整備事業		事業期間	平成 30 ~ 令和 6 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業二係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画に おける位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	①大井樋緑ヶ丘線：延長L=35m、幅員7.5m（車道5m、歩道2.5m）の歩道設置を行う。 ②総合運動場高木団地線：延長L=230m、幅員7.5m（車道5m、歩道2.5m）の歩道設置を行う。 ※入札不調により設計の見直し及び工区検討に不測の日数を要したため、R6完了見込みとなった。				
整備の目的	児童の安心・安全な通学路の確保				
<b>事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
工事請負費					1,207
測量・監理等委託料	7,719		4,972	19,040	
用地購入費	2,703				
補償費		1,356			
その他事務費等					
計	10,422	1,356	4,972	19,040	1,207
うち佐賀市の負担	4,690	610	2,237	868	243
区分	R5年度	R6年度	年度	年度	合計
工事請負費					1,207
測量・監理等委託料					31,731
用地購入費					2,703
補償費					1,356
その他事務費等					
計					36,997
うち佐賀市の負担					8,648

2 事業の進捗率

H30	目標 実績	R1	目標 実績	R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	5.5%	8.8%	8.8%	19.2%	84.8%	100.0%	100.0%								
	5.5%	6.2%	8.8%	18.7%	19.7%										



令和5年度 公共事業進捗報告シート

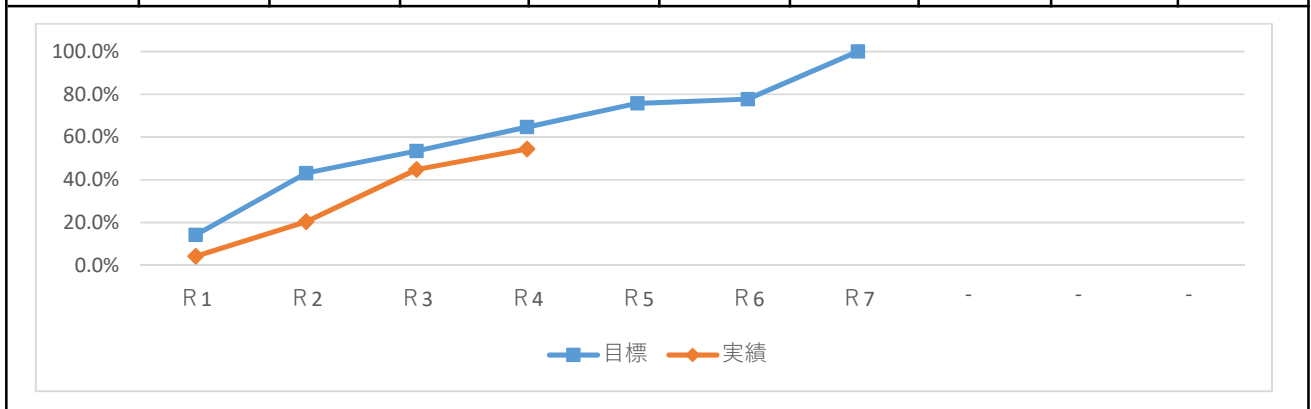
公共事業名	三溝線道路整備事業		事業期間	令和 1 ~ 令和 7 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業一係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	駅への主要なアクセス道路及びSAGAサンライズパークエリアへのアクセス道路としての整備を行う ・延長L=900m、幅員W=20.0m、(車道幅員11.0m、歩道幅員9.0m)				
整備の目的	歩行者と自転車を分離し、歩行空間の充実を図ることによる歩行者の円滑な誘導の確保と、歩行者、自転車、自動車が安全・快適に通行できる環境の創出				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
工事請負費		72,139	109,666	42,956	
測量・監理等委託料	19,189	873			
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計	19,189	73,012	109,666	42,956	
うち佐賀市の負担	435	2,355	4,970	1,930	
区分	R6年度	R7年度	年度	年度	合計
工事請負費					224,761
測量・監理等委託料					20,062
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計					244,823
うち佐賀市の負担					9,690

2 事業の進捗率

R1	目標 実績	R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	14.2% 4.3%		43.1% 20.5%		53.6% 44.9%		64.7% 54.4%		75.8%		77.8%		100.0%			



令和5年度 公共事業進捗報告シート

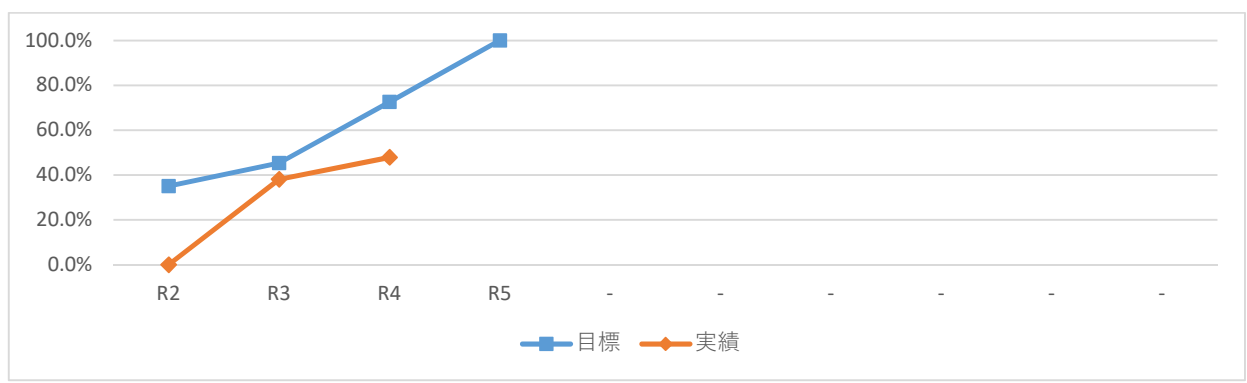
公共事業名	三溝線高質化整備事業		事業期間	令和 2 ~ 令和 5 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業一係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	三溝線道路整備事業と併せて、歩道部分のカラー舗装化、ベンチ、花壇、照明灯の整備を行う ・延長 L = 900m、歩道幅員 W = 9.0m				
整備の目的	2024開催予定の国スポ等のメイン会場へ誘導する、安全で楽しく歩ける空間を創出する				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	年度
工事請負費		103,648	26,554		
測量・監理等委託料		495			
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計	0	104,143	26,554		
うち佐賀市の負担		1,010			
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					130,202
測量・監理等委託料					495
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計					130,697
うち佐賀市の負担					1,010

2 事業の進捗率

R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	35.0% 0%		45.2% 38.1%		72.6% 47.8%		100.0%				



令和5年度 公共事業進捗報告シート

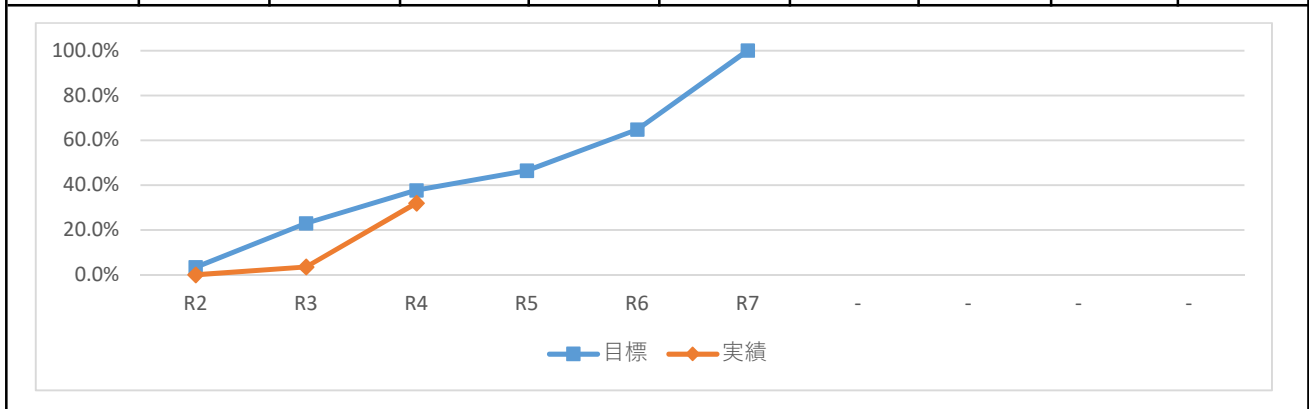
公共事業名	三溝線無電柱化整備事業		事業期間	令和 2 ~ 令和 7 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業一係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	三溝線道路整備事業と併せて、無電柱化の整備を行う。また、当初計画から、施工方法等に変更が生じたことから全体事業費に変更が生じた。 ・延長 L = 640m				
整備の目的	災害に強く、良好な景観を有する駅北口方面の新たなシンボルロードの創出を目指す				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
工事請負費			134,486		
測量・監理等委託料		15,184	29,049		
用地購入費					
補償費			2,966		
その他事務費等					
計	0	15,184	166,501		
うち佐賀市の負担		1,307	5,225		
区分	R7年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					134,486
測量・監理等委託料					44,233
用地購入費					
補償費					2,966
その他事務費等					
計					181,685
うち佐賀市の負担					6,532

2 事業の進捗率

R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	3.3%	22.9%	37.7%	46.5%	64.8%	100.0%								
	0%	3.5%	32.0%											



令和5年度 公共事業進捗報告シート

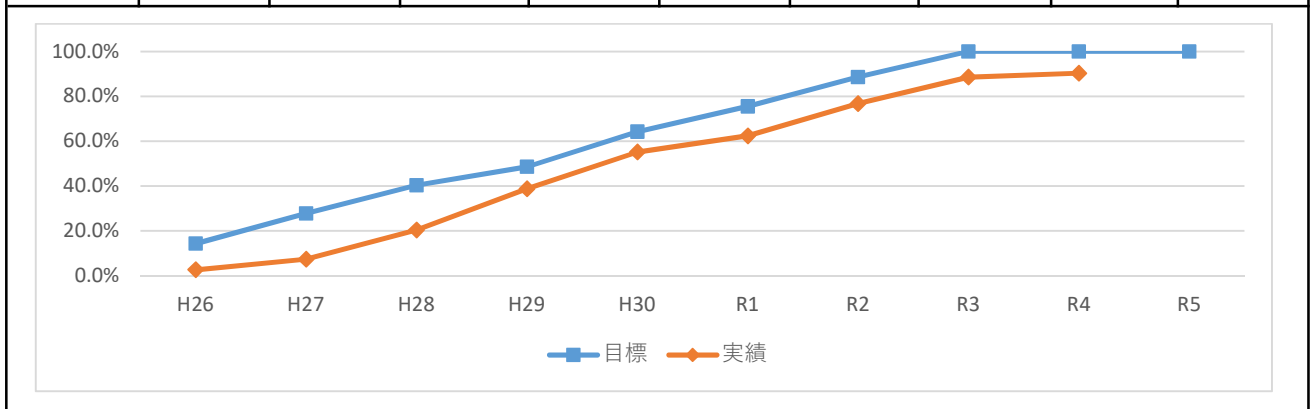
公共事業名	歴史的風致維持向上計画道路整備事業		事業期間	平成 26 ~ 令和 6 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業二係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち		
	施策	28未来につながる文化の振興		
	基本事業	歴史遺産等の保存・継承と整備・活用		

1 公共事業の基本情報

整備概要	「佐賀市歴史的風致維持向上計画」に基づく、長崎街道等の舗装の高質化および排水機能の回復 ※関係者との協議に時間を要したこと、埋蔵文化財の出土による確認調査のため、R6完了見込みとなった。				
整備の目的	歴史的・文化的資産を活かし、歴史的なまちなみを後世に継承する。				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
工事請負費		20,627	56,002	78,844	70,406
測量・監理等委託料	11,016				
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計	11,016	20,627	56,002	78,844	70,406
うち佐賀市の負担	308	1,127	1,390	1,944	1,682
区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	合計
工事請負費	30,958	59,945	46,487	4,765	368,034
測量・監理等委託料		1,600	4,319		16,935
用地購入費					
補償費				2,984	2,984
その他事務費等					
計	30,958	61,545	50,806	7,749	387,953
うち佐賀市の負担	878	2,373	2,603	1,675	13,980

2 事業の進捗率

目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標
H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R5
実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績
14.3%	27.7%	40.4%	48.6%	64.2%	75.5%	88.5%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
2.6%	7.4%	20.4%	38.8%	55.1%	62.3%	76.7%	88.5%	90.3%		



令和5年度 公共事業進捗報告シート

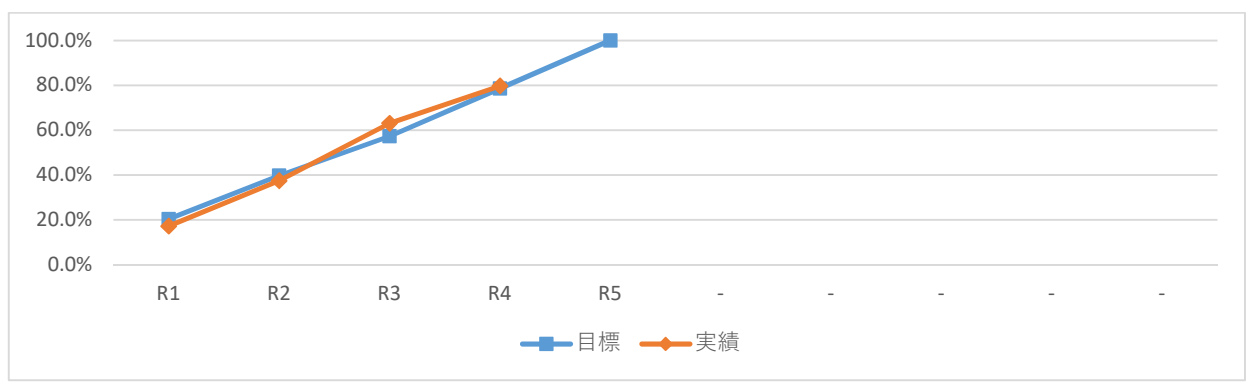
公共事業名	道路一般改良事業		事業期間	令和 1 ~ 令和 5 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業二係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画に おける位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	市道に対する市民の意向調査に基づき、五か年計画にて、機能回復や改善のための道路改良等を行う。				
整備の目的	快適で、安心・安全な生活道路の機能維持・向上				
<b>事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
工事請負費	126,501	137,595	182,688	125,081	
測量・監理等委託料	14,982	30,948	40,727	16,803	
用地購入費	3,202	343	126	2,266	
補償費	8,263	11,462	4,551	4,282	
その他事務費等	57	4			
計	153,005	180,352	228,092	148,432	
うち佐賀市の負担	153,005	177,259	224,936	145,275	
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					571,865
測量・監理等委託料					103,460
用地購入費					5,937
補償費					28,558
その他事務費等					61
計					709,881
うち佐賀市の負担					700,475

2 事業の進捗率

R1	目標 実績	R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	20.3% 17.2%		39.7% 37.4%		57.2% 63.0%		78.6% 79.7%		100.0%				



令和5年度 公共事業進捗報告シート

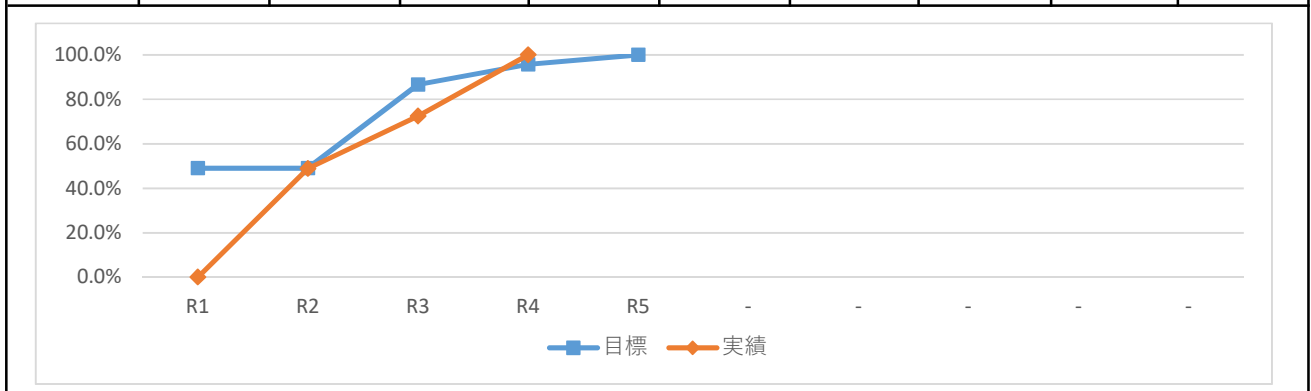
公共事業名	佐賀県総合運動場周辺道路整備事業		事業期間	令和 1 ~ 令和 4 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業二係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	佐賀県総合運動場に隣接する市道の拡幅および歩道の設置 ※サンライズパーク整備事業との進捗調整により事業期間の変更が生じるとともに、工法変更による事業費増額を生じた。 延長L=130m、幅員9m（車道6.5m、歩道w=2.5m） ※ R 5 に予定していた家屋事後調査を同地区で事業している県で行うこととなったため R 4 完了とする。				
整備の目的	総合運動場周辺における、安全で快適な生活道路の確保				
<b>事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	年度
工事請負費		12,082	7,429	10,272	
測量・監理等委託料		3,385			
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計	0	15,467	7,429	10,272	
うち佐賀市の負担		2,167	829	1,072	
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					29,783
測量・監理等委託料					3,385
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計					33,168
うち佐賀市の負担					4,068

2 事業の進捗率

R1	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	49.1% 0%	49.1% 48.9%	86.7% 72.5%	95.7% 100.0%	100.0%					



令和5年度 公共事業進捗報告シート

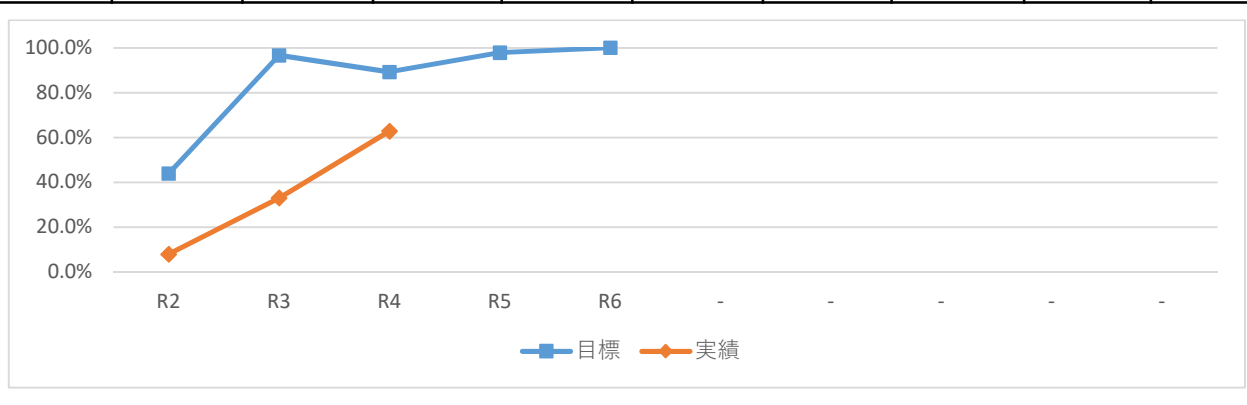
公共事業名	公立認定こども園アクセス道路整備事業	事業期間	令和 2 ~ 令和 6 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業二係	担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	12道路ネットワークの充実	
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保	

1 公共事業の基本情報

整備概要	公立認定こども園に隣接する市道大井樋緑ヶ丘線の車道拡幅 ※当初の事業手順の見直しにより、事業費が増額となるとともに実施期間に変更が生じた。 延長L=225m、幅員9.5m（車道7m、歩道2.5m）				
整備の目的	安心・安全な公立認定こども園までのアクセス道路の確保				
事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	年度	年度
工事請負費			29,884		
測量・監理等委託料	4,200	12,313	2,271		
用地購入費			5,327		
補償費		947	957		
その他事務費等	6		1,557		
計	4,206	13,260	39,996		
うち佐賀市の負担	406	1,460	4,896		
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					29,884
測量・監理等委託料					18,784
用地購入費					5,327
補償費					1,904
その他事務費等					1,563
計					57,462
うち佐賀市の負担					6,762

2 事業の進捗率

R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	43.9% 7.9%		96.6% 33.0%		89.3% 62.8%		97.8%		100.0%					



令和5年度 公共事業進捗報告シート

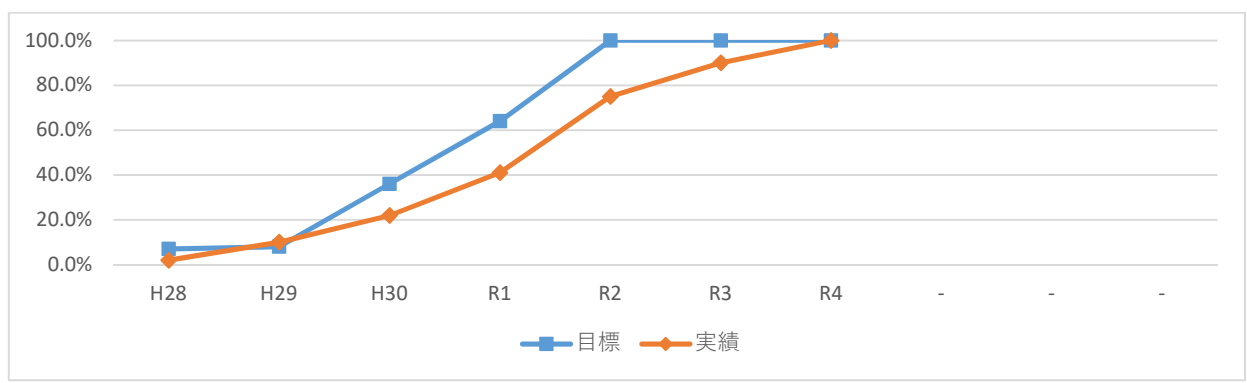
公共事業名	薙野大佐古線道路整備事業		事業期間	平成 28 ~ 令和 4 年度
担当部署・係名	北部建設事務所 事業係		担当課長名	中村 明弘
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	過疎法に基づく市計画の過疎対策の道路整備事業である。当初5か年計画で平成28年度から令和2年度までの実施予定であったが延伸して令和4年度まで実施予定である。 ・延長L=790.0m、幅員W=4.0m、(車道幅員4.0m)				
整備の目的	周辺住民の通勤・通学の安全性の向上を図るとともに、集落間のアクセス機能の向上による福祉・産業面での連携強化を高める。				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
工事請負費			18,000	40,974	70,486
測量・監理等委託料	4,800	15,044			
用地購入費		1,179	5,058	267	
補償費			2,012	26	
その他事務費等			652	1,066	998
計	4,800	16,223	25,722	42,333	71,484
うち佐賀市の負担	0	13	22	133	84
区分	R3年度	R4年度	年度	年度	合計
工事請負費	54,820	14,906			199,186
測量・監理等委託料					19,844
用地購入費					6,504
補償費					2,038
その他事務費等		400			3,116
計	54,820	15,306			230,688
うち佐賀市の負担	120	6			378

2 事業の進捗率

H28	目標	H29	目標	H30	目標	R1	目標	R2	目標	R3	目標	R4	目標	目標	目標	目標
	実績		実績		実績		実績		実績		実績		実績	実績	実績	実績
	7.0%		8.0%		36.0%		64.0%		100.0%		100.0%		100.0%			
	2.0%		10.0%		22.0%		41.0%		75.0%		90.0%		100.0%			



令和5年度 公共事業進捗報告シート

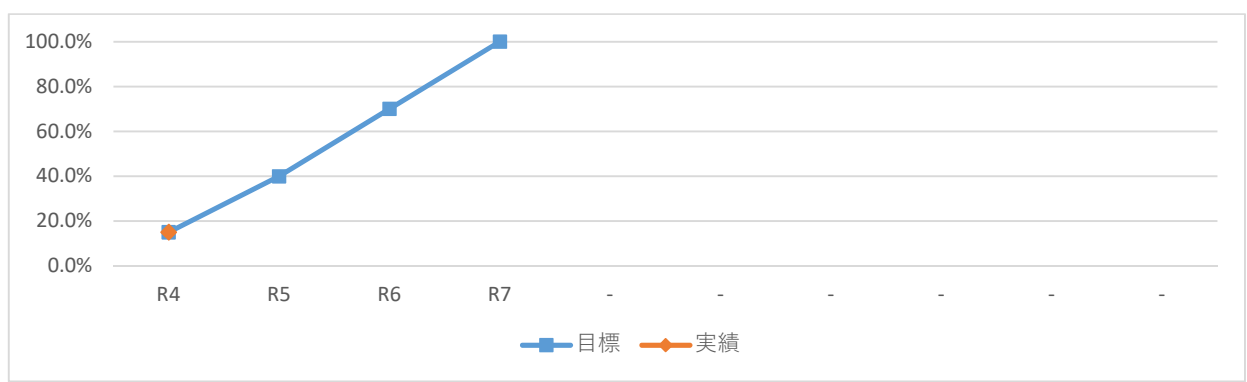
公共事業名	古湯大野原線道路整備事業	事業期間	令和 4 ~ 令和 7 年度
担当部署・係名	北部建設事務所 事業係	担当課長名	中村 明弘
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	12道路ネットワークの充実	
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保	

1 公共事業の基本情報

整備概要	過疎法に基づく市計画の過疎対策の道路整備事業である。 L=600.0m、W=3.0m				
整備の目的	本路線「古湯大野原線」は、富士町の古湯地区（須田地区）と大野原地区を結ぶアクセス道路として位置づけられているが、市道としては狭隘であり、大雨や台風等で度々災害が発生し、通行に支障をきたしているため、法面や道路の整備を行い、安全で通りやすい道づくりを行い、車両交通の円滑化を図るものである。				
<b>事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	年度
工事請負費					
測量・監理等委託料	17,970				
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計	17,970				
うち佐賀市の負担					
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					
測量・監理等委託料					17,970
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計					17,970
うち佐賀市の負担					

2 事業の進捗率

R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	15.0% 15.0%		40.0%		70.0%		100.0%					



令和5年度 公共事業進捗報告シート

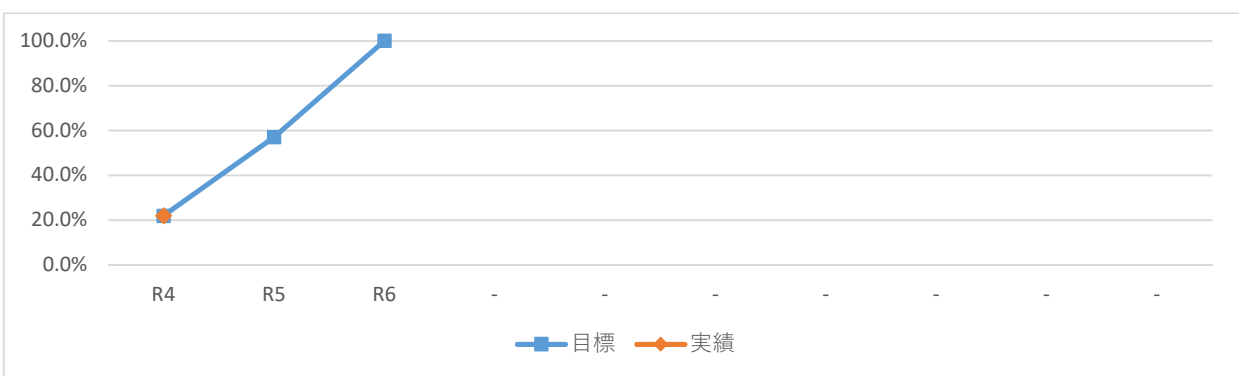
公共事業名	広沢栗並線道路整備事業		事業期間	令和 4 ~ 令和 6 年度
担当部署・係名	北部建設事務所 事業係		担当課長名	中村 明弘
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	佐賀市過疎地域持続的発展計画に基づいて行う道路整備事業である。 L=400.0m、W=4.5m				
整備の目的	本路線は、生活道路として地域住民に利用されている。当該路線の現状は、舗装のひび割れや道路構造物等の老朽化が顕著である。このため、走行性及び安全性の向上を図ることを目的として事業を行う。				
<b>事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R4年度	R5年度	R6年度	年度	年度
工事請負費	4,968				
測量・監理等委託料	935				
用地購入費					
補償費					
その他事務費等	98				
計	6,001				
うち佐賀市の負担					
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					4,968
測量・監理等委託料					935
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					98
計					6,001
うち佐賀市の負担					

2 事業の進捗率

R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	22.0% 22.0%		57.0%		100.0%						



令和5年度 公共事業進捗報告シート

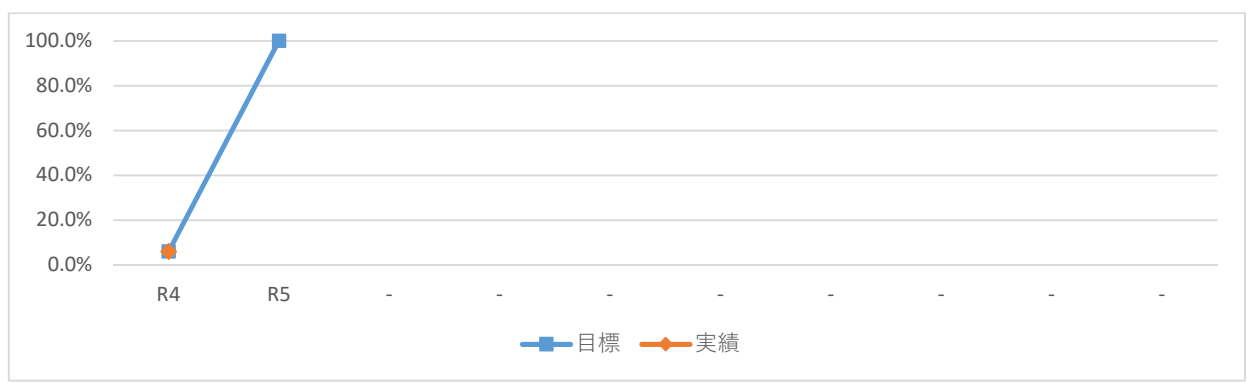
公共事業名	下無津呂線道路整備事業		事業期間	令和 4 ~ 令和 5 年度
担当部署・係名	北部建設事務所 事業係		担当課長名	中村 明弘
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	過疎法に基づく市計画の過疎対策の道路整備事業である。 L=77m、W= 4.0m				
整備の目的	当該路線は狭いところで幅員が2m程度しかなく、市民の安心安全のために適切な機能を有しているとは言えないため、緊急・大型車両等の往來を含めて円滑な交通を確保するために道路改良を実施するもの。				
<b>事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R4年度	R5年度	年度	年度	年度
工事請負費					
測量・監理等委託料	352				
用地購入費	212				
補償費	49				
その他事務費等					
計	613				
うち佐賀市の負担	13				
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					
測量・監理等委託料					352
用地購入費					212
補償費					49
その他事務費等					
計					613
うち佐賀市の負担					13

2 事業の進捗率

R4	目標 実績	R5	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	6.0% 6.0%	100.0%								



令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	私道等整備補助金交付事業	事業期間	昭和 58 ~ 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業二係	担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心で利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	12道路ネットワークの充実	
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	「佐賀市私道等整備補助金交付規則」に基づき、市道として認定することが困難な私道等の整備を行うものに対して、予算の範囲内で補助金を交付する。 私道等の生活環境の向上および交通安全に資することを目的とする。				
事業の対象者	私道等の所有者				
令和4年度 主な活動実績	令和 4年度 申請件数5件				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	1,541	5,320	5,790		
うち佐賀市の負担額	1,541	5,320	5,790		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
市内の道路等を快適で安全に通行できていると感じる市民の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
59.9	64.4 57.9	64.7 58.6	65.0	65.3		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	申請案件に対して、条例に合致する私道等の整備補助金を交付し、私道等の生活環境の向上および交通安全に資することができた。



成果目標達成に向けた対応策等
近年、申請件数の増加と整備規模の大型化の傾向にあり、適切な予算規模を確保する。

令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	交通安全対策事業（道路整備課）	事業期間	令和 2 ～ 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業一係	担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	09地域で守る生活者の安全確保	
	基本事業	交通安全の推進	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	交通安全対策特別交付金（交通反則金収入）を財源として、生活道路や通学道路等の危険箇所解消ならびに歩道の改良を行うことにより、児童及び市民が安全に通行できる道路環境を提供する				
事業の対象者	道路利用者				
令和4年度 主な活動実績	令和 4年度実績 区画線 L = 20,031m、防護柵 L = 665m、車線分離標 N = 45本、道路反射鏡 N = 39基、視線誘導標 N = 12本、点字タイル L = 139m カラー舗装 A = 218㎡、道路標識 N = 2本				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	69,896	69,976	69,884		
うち佐賀市の負担額	7,606	11,439	19,214		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
市内の道路等を快適で安全に通行できていると感じる市民の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
59.9	64.4 57.9	64.7 58.6	65	65.3		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	自治会からの要望に対し、交付金限度額相当の整備を実施し、生活道路や通学路などの危険箇所の解消等によって、安全に通行できる道路環境に改善することができた。



成果目標達成に向けた対応策等
交通安全施設の整備、拡充を行い、危険箇所の減少に努め、道路交通の安全性を確保、向上していく。

令和5年度 公共事業進捗報告シート

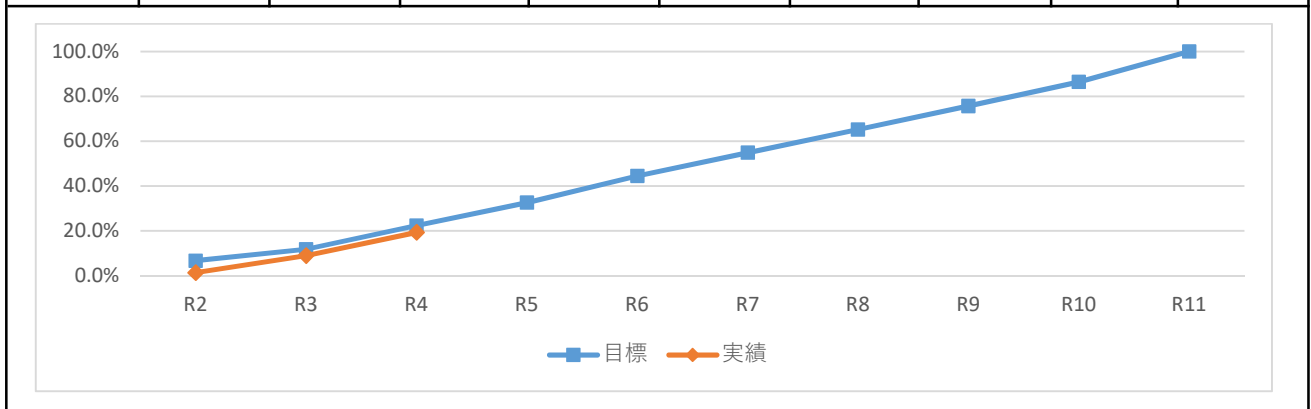
公共事業名	橋りょう長寿命化事業		事業期間	令和 2 ~ 令和 11 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業一係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	佐賀市が管理する道路橋の橋りょう長寿命化計画を策定し、計画に基づき定期的に近接目視点検により橋梁の健全度を把握、詳細調査を実施し補修を行う				
整備の目的	道路橋を維持管理し、保全対策を施す				
<b>事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
工事請負費	34,429	146,227	265,649		
測量・監理等委託料	18,111	171,410	156,044		
用地購入費					
補償費		436	5,433		
その他事務費等	2,600	4,111	4,077		
計	55,140	322,184	431,203		
うち佐賀市の負担	6,348	61,421	63,158		
区分	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	合計
工事請負費					446,305
測量・監理等委託料					345,565
用地購入費					
補償費					5,869
その他事務費等					10,788
計					808,527
うち佐賀市の負担					130,927

2 事業の進捗率

R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	R8	目標 実績	R9	目標 実績	R10	目標 実績	R11	目標 実績
	6.7% 1.3%	11.8% 9.0%	22.3% 19.2%	32.5% 22.3%	44.5% 32.5%	54.8% 44.5%	65.1% 54.8%	75.7% 65.1%	86.4% 75.7%	100.0% 86.4%									



令和5年度 公共事業進捗報告シート

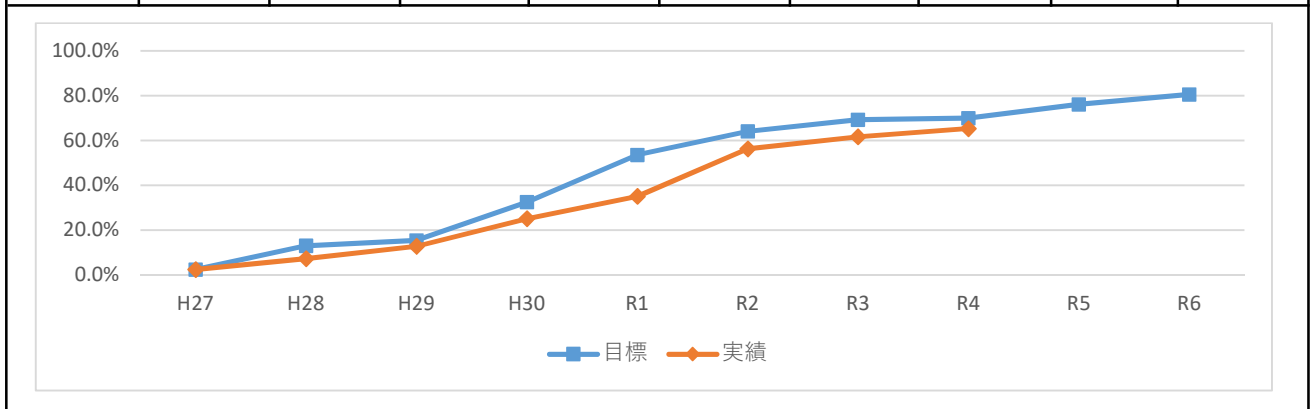
公共事業名	八戸天祐線街路整備事業		事業期間	平成 26 ~ 令和 11 年度
担当部署・係名	道路整備課 街路整備係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	基幹交通網の整備による円滑な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	佐賀市中心部に位置し、南北の市街地内の区域を結ぶ路線の整備。延長 L = 597m(1工区)、L = 292m(2工区)、L = 135m(3工区)、幅員W = 12m※2工区は事業認可期間をR6年度まで2年間延長する。また、3工区の事業認可期間は、R4年度からR11年度。これらのことから事業費の変更が生じた。				
整備の目的	歩行者・自転車の安全確保を行うとともに、通行の円滑化、災害時の避難路、輸送路の確保をはかる。				
<b>事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない</b>					
区分	H28年度以前	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
工事請負費		74,774	89,390	149,110	190,846
測量・監理等委託料	25,602	21,088	43,080	4,777	20,763
用地購入費	113,992	8	90,796	5,281	36,698
補償費		7,002	13,215	31,287	154,167
その他事務費等				3,824	3,784
計	139,594	102,872	236,481	194,279	406,258
うち佐賀市の負担	1,893	393	16,417	4,729	9,389
区分	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
工事請負費	59,629	7,673			571,422
測量・監理等委託料	8,414	5,585			129,309
用地購入費	8,219	4,496			259,490
補償費	106,669	57,815			370,155
その他事務費等	3,713	3,763			15,084
計	186,644	79,332			1,345,460
うち佐賀市の負担	4,631	4,003			41,455

2 事業の進捗率

目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
H27 2.4%	H28 13.0%	H29 15.5%	H30 32.5%	R1 53.6%	R2 64.0%	R3 69.3%	R4 70.0%	R5 76.1%	R6 80.5%	
2.4%	7.3%	12.7%	25.1%	35.1%	56.3%	61.6%	65.3%			



令和4年度 公共事業進捗報告シート

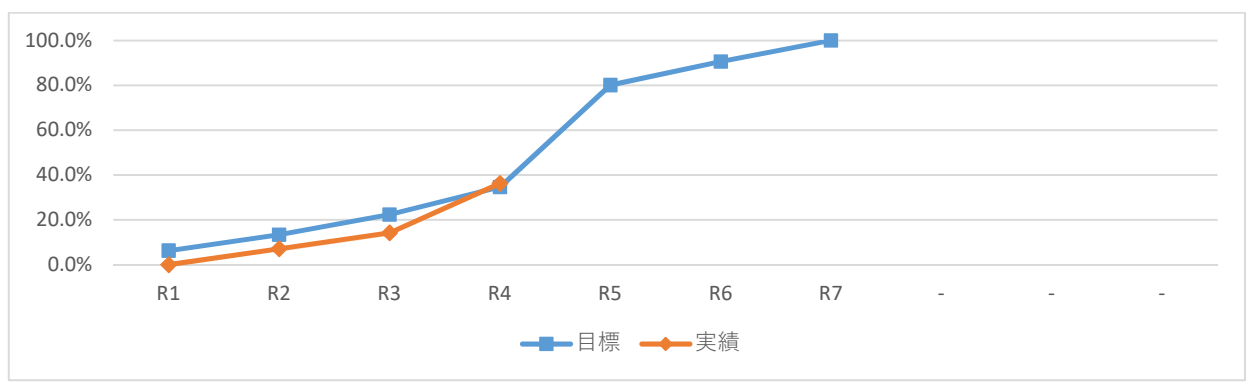
公共事業名	東高木木角線街路整備事業		事業期間	令和 1 ~ 令和 7 年度
担当部署・係名	道路整備課 街路整備係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	基幹交通網の整備による円滑な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	佐賀市中心部北部に位置する、東西の市街地を結ぶ補助幹線道路であり、小中学校の通学路となる路線の整備。延長 L = 265m、幅員 W = 12m、(車道幅員7.0m、歩道幅員2.5m×2)				
整備の目的	歩行者・自転車の安全確保を行うとともに、通行の円滑化、佐賀大学医学部への救急搬送時の時間短縮を図り、安全・安心な都市環境を創出する。				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
工事請負費					
測量・監理等委託料		33,616	10,100	7,255	
用地購入費			10,992	19,815	
補償費			13,672	79,558	
その他事務費等					
計	0	33,616	34,764	106,628	
うち佐賀市の負担		227	1,044	8,101	
区分	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	合計
工事請負費					
測量・監理等委託料					50,971
用地購入費					30,807
補償費					93,230
その他事務費等					
計					175,008
うち佐賀市の負担					9,372

2 事業の進捗率

R1	目標 実績	R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	6.2% 0%	13.3% 7.0%	22.4% 14.2%	34.6% 36.2%	80.1%	90.5%	100.0%									



令和5年度 公共事業進捗報告シート

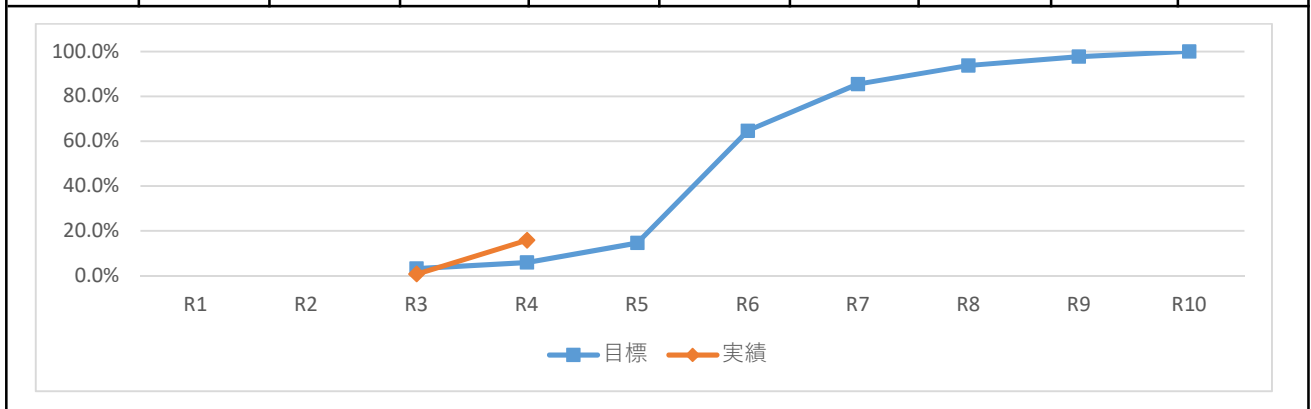
公共事業名	水ヶ江町新郷線街路整備事業		事業期間	令和 3 ~ 令和 10 年度
担当部署・係名	道路整備課 街路整備係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	基幹交通網の整備による円滑な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	佐賀市中心部南側に位置し、南北の市街地を結ぶ補助幹線街路であり、小中学校及び高校の通学路となる路線の整備。延長 L = 401m、幅員 W = 15m、(車道幅員9.0m、歩道幅員3.0m×2)				
整備の目的	歩行者・自転車の安全確保を行うとともに、市街地交通の円滑化を形成し、安全・安心な都市環境を創出する。				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
工事請負費					
測量・監理等委託料			11,000	65,478	
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計			11,000	65,478	
うち佐賀市の負担			550	1,865	
区分	R6年度	R7年度	年度	年度	合計
工事請負費					
測量・監理等委託料					76,478
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計					76,478
うち佐賀市の負担					2,415

2 事業の進捗率

R1	目標 実績	R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	R8	目標 実績	R9	目標 実績	R10	目標 実績
				3.1% 0.7%	5.8% 15.8%	14.6%	64.6%	85.5%	93.8%	97.6%	100.0%								



令和4年度 事務事業実績報告シート

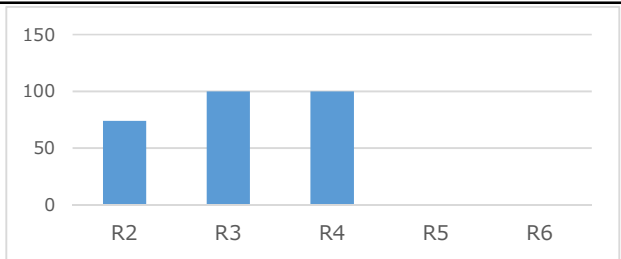
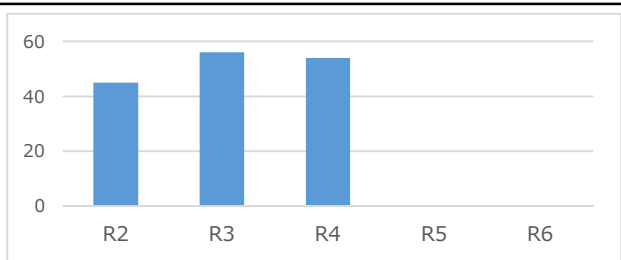
事務事業名	県営事業負担金	事業期間	令和 2 ~ 年度
担当部署・係名	道路整備課 街路整備係	担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	12道路ネットワークの充実	
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	佐賀県が実施する佐賀市内の都市計画道路整備に要する経費の一部を佐賀市が負担する。 城内線（3工区）事業期間：H26～R4 事業内容：延長 L = 340m、幅員W = 16m、(車道幅員9.0m、歩道幅員3.5m×2) 城内線（4工区）事業期間：H30～R6 事業内容：延長 L = 173m、幅員W = 16m、(車道幅員9.0m、歩道幅員3.5m×2) 神野町八戸溝線（3工区）事業期間：H29～R8 事業内容：延長 L = 480m、幅員W = 18m、(車道幅員9.0m、歩道幅員4.5m×2)				
事業の対象者	道路利用者				
根拠法令等	地方財政法27条				
決算額の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業費総額	77,732	82,310	73,998		
うち佐賀市の負担額	7,832	12,710	12,398		

2 事業の活動実績

活動実績①					単位
城内線（3工区）事業進捗率					%
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	
74	100	100			
活動実績②					単位
城内線（4工区）事業進捗率					%
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	
45	56	54			

3 活動実績の推移に関する分析及び今後の見込み

現在、都市計画道路城内線外3路線の本工事費と事業期間中の維持管理費および都市計画道路の街路調査費に対して、県営事業負担金を拠出している。事業進捗は、事業認可計画に基づいて推移している。現在施工中の路線は令和8年度までに完了予定である。

なお、事業進捗に関する表示で減少が表れている点については、前年度に比べて、物価高騰、人件費の上昇などにより全体事業費が増加しているためである。

また、街路調査の実施路線は、今後事業実施を予定する路線であることから、引き続き、本負担金の拠出が見込まれる。

令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	道路維持補修事業	事業期間	昭和 40 ~ 年度
担当部署・係名	道路整備課 維持係	担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	12道路ネットワークの充実	
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	道路補修・維持管理を行うことにより、市道路利用者に安全かつ快適な道路環境を提供することを目的とする。				
事業の対象者	市民				
令和4年度 主な活動実績	道路パトロールや自治会、市民等から得た情報等で道路の舗装、側溝、護岸等の維持補修を行っている。そのほか街路樹、道路付属物、除雪等を業務委託で維持管理している。緊急を要する現場や小規模補修は施設管理センター（直営）で対応し、規模の大きい補修、専門的な補修は請負工事、業務委託で対応している。また市道、法定外道路の機能管理及び財産管理、市道の廃止・認定、告示及び道路台帳調整保存、道路の境界確認、道路敷きの寄付受納、市道の管理瑕疵に起因する事故対応業務等を行う。				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	727,348	730,028	664,939		
うち佐賀市の負担額	606,648	626,128	567,479		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
市内の道路等を快適で安全に通行できていると感じる市民の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
59.9	64.4 57.9	64.7 58.6	65.0	65.3		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	道路の補修、街路樹や防護柵の管理などを直営（施設管理センター）及び業務委託において実施しているが、市道の総延長が長く補修箇所等も多いことや予算に限りがあることなどを理由に、迅速に対応できていない場所が幾分見受けられる。



成果目標達成に向けた対応策等
道路状況の把握、補修等についてスピード感をもって対応する。業務全般の効率性、迅速性についての改革意識を持って業務を遂行していく。

令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	佐賀県総合運動場周辺道路整備事業	事業期間	令和 4 ~ 令和 5 年度
担当部署・係名	道路整備課 維持係	担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	12道路ネットワークの充実	
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	令和6年度に2024国スポ・全障スポがSAGAサンライズパークをメイン会場として開催される。この大会に合わせて周辺道路の整備を行い、来訪者等の通行の安全安心及び快適性を確保し、開催都市としての責任を果たす。				
事業の対象者	市民				
令和4年度主な活動実績	市道総合運動場西線における転落防護柵の改修（延長L = 400m）を行った。				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額			8,470		
うち佐賀市の負担額			8,470		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
市内の道路等を快適で安全に通行できていると感じる市民の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
		64.7 58.6	65.0			

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	R5年度事業において老朽化した舗装の改修、排水施設の整備を行う予定であり、現状では快適な通行空間を確保できていない。



成果目標達成に向けた対応策等
令和5年度に舗装の改修、排水施設の整備等を行ない、歩行者等の安全で快適な通行空間の確保を図る。

令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	佐賀駅周辺道路舗装補修事業	事業期間	令和 4 ~ 令和 6 年度
担当部署・係名	道路整備課 維持係	担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	12道路ネットワークの充実	
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	交流人口が多い佐賀駅周辺の道路において、歩行者が楽しく快適に歩くことができる空間の整備を行い、車に頼らない歩ライフスタイルの創造を図る。具体的には、道路面の高質化、照明灯やベンチ、フラワーポットなどの設置を行う。				
事業の対象者	市民				
令和4年度 主な活動実績	えきまち一丁目とコムボックスの間の道路（市道駅前中央3号線）において、道路面のカラー舗装及び照明灯の設置を行った。				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額			10,496		
うち佐賀市の負担額			5,248		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
市内の道路等を快適で安全に通行できていると感じる市民の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
		64.7 58.6	65.0	65.3		

成果指標②						単位
JR佐賀駅の乗車人数（人/日）						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
		11000 未確定	12000	12400		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	現場の状況を見た感じでは、駅前広場や周辺道路の整備により、駅周辺の交流人口が明らかに増加したように感じられる。



成果目標達成に向けた対応策等
引き続き、駅周辺道路において、快適な歩行空間や滞留空間を整備し、駅前エリアの交流人口の増加及び賑わいの創出を図る。

令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	自歩道照明灯LED化事業	事業期間	令和 2 ~ 令和 9 年度
担当部署・係名	道路整備課 維持係	担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	09地域で守る生活者の安全確保	
	基本事業	交通安全の推進	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	老朽化した自歩道照明灯をLED照明器具に交換することにより、歩行者及び自転車利用者等の安心安全な通行を確保するとともに、灯具の長寿命化及び電気使用量の削減を図り、道路ストックの効率的な維持管理に寄与する。				
事業の対象者	市民（歩行者、自転車利用者等）				
令和4年度 主な活動実績	自歩道照明灯の蛍光灯をLED照明灯に交換する。				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	163,445	48,989	98,513		
うち佐賀市の負担額	81,945	24,739	49,848		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
自歩道照明灯のLED化率（100%目標）						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
75	80 83	90 100	100	100		

成果指標②						単位
街路灯のLED化率（100%目標）						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
		40 41	40	56		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	自歩道照明のLED化工事については予定箇所の全てを完了した。



成果目標達成に向けた対応策等
R 6 年度以降、街路灯のLED化事業を進めていく。

令和5年度 事務事業進捗報告シート

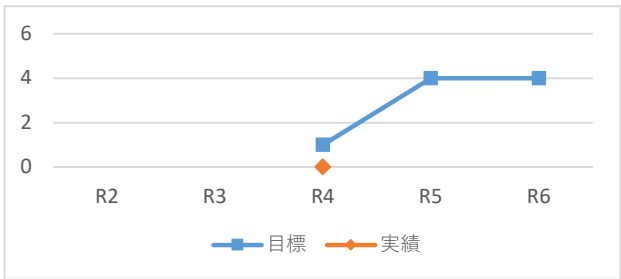
事務事業名	道路構造物等定期点検事業	事業期間	令和 4 ~ 令和 8 年度
担当部署・係名	道路整備課 維持係	担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	12道路ネットワークの充実	
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	老朽化した道路の法面やトンネルの落石・破片等の落下による事故を防止するために、道路施設の点検を行い、異常または損傷箇所を早期に発見するとともに、対策の要否を判断し、必要箇所については修繕等の対策を実施し、安全かつ円滑な道路交通の確保を図る。				
事業の対象者	市民				
令和4年度 主な活動実績	市道畑瀬馬場野線の調査・設計および対策工事を行った。				
決算の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額			5,832		
うち佐賀市の負担額			3,942		

2 成果指標の目標及び実績

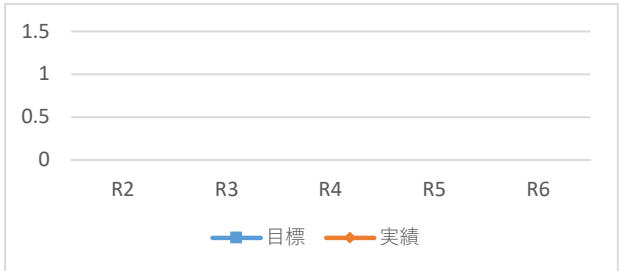
成果指標①						単位
対策箇所数						箇所
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
		1 0	4	4		



年度	目標	実績
R2	0	0
R3	4	1
R4	4	4
R5	4	4
R6	4	4

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		



年度	目標	実績
R2	0	0
R3	0	0
R4	0	0
R5	0	0
R6	0	0

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	対策予定箇所について順次調査設計を行い、工事施工の準備を進めている。



成果目標達成に向けた対応策等
法面やトンネルの危険箇所について、調査設計を行い、危険箇所について対策工事を実施していく。

令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	通学路緊急対策事業	事業期間	令和 4 ~ 令和 5 年度
担当部署・係名	道路整備課 維持係	担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	09地域で守る生活者の安全確保	
	基本事業	交通安全の推進	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	千葉県八街市における交通事故を受け実施した通学路合同点検に基づき、ソフト事業とあわせた交通安全対策を実施する。				
事業の対象者	市民（児童・生徒）				
令和4年度 主な活動実績	市道日新小学校裏線、市道寄人高木線、市道八幡宮西線、市道新田快万1・2号線の5路線においてグリーンベルトや道路反射鏡（カーブミラー）の設置を行った。				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額			6,072		
うち佐賀市の負担額			2,910		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
対策箇所数						箇所
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
		3 3	5			

成果指標②						単位
通学路における事故の負傷者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
		8 30	6			

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	通学路において危険箇所が所々散見される。



成果目標達成に向けた対応策等
通学路において、危険箇所の安全対策（防護柵設置等のハード整備や子供に対する安全教育の実施といったソフト面の強化）に取り組んでいく。